

～がんの親をもつ子どもへのサポートプログラム～

CLIMB®プログラム

参加者募集

埼玉石心会病院では、がんになったお母さま/お父さまのお子さまが対象のサポートプログラムを実施します。同じような状況にある子どもたちが集まって、みんなで一緒に絵を描いたり工作をしたり、お話をしながら、**自分の状況や気持ちに向き合う力**を高めていくことをめざします。



- 対象となる方 : がんの診断を受けているお母さま/お父さまの6～12歳のお子さま
実施場所 : 埼玉石心会病院
実施日時 : 2019年6月の日曜日 全4回 各回120分 10:00～12:30
①6月2日 ②6月9日 ③6月16日 ④6月30日
活動内容 : 子どもグループ (お話、工作、活動タイムなど)
親グループ (自由な話し合いなど) *任意参加
参加費 : 無料
スタッフ : ファシリテーター (医師・看護師・保育士・臨床心理士・家族支援カウンセラーなど)



◆ CLIMB®プログラム (Children's Lives Include Moments of Bravery) ◆
アメリカ国内76の病院、海外では日本を含め6カ国以上で広く用いられている、がんになった親を持つ子どものためのグループワークです。
ファシリテーターは、NPO法人Hope Treeの養成講座を受け、認定されています。

グループへ参加ご希望の方には、より詳しい説明と事前の面談(電話可)をさせていただきます。
どうぞお気軽にお問合せ下さい。



担当者：看護部 藤井文枝
入退院調整 田中郁美
Tel : 04-2953-6611 (代)
Mail : climbsayama@gmail.com



Children's Lives Include Moment of Bravery

子ども達はいざという時 勇気を示します

子ども達は同じ様な経験をしている子ども達とすぐに仲良くなります。悲しくなったり怖くなったり、時には怒りを感じてしまうのも普通のことであり、自分だけでは無いということを知って行きます。プログラムの中のさまざまな活動は、子ども達が気持ちを抑え込んだり感情に圧倒されたりすることなく、気持ちを安全な方法で表現し穏やかに過ごすことに役立ちます。

CLIMB®プログラムで行うこと

第1回『がんにまつわる話を共有し
孤立感を弱める』
自分について紹介をする
幸せ 楽しい気持ち
「強さの箱」作り



第2回『がんを知ろう』
混乱の気持ち
「キワニスドール」作り
「点滴体験」
「悲しみのお面」作り



第3回『怒りの感情の表現
対処法を考える』
怒りの気持ち
「怒りバイバイ
さいころ」作り



第4回『家族内のコミュニケーション
を深めよう』
気持ちを伝える
「子から親」カード作り
「親から子」カード作り
修了パーティ



参加された方の声



親の「がん」という病気についてよくわかった。スタッフの人たちやみんなと一緒にものをつくり、自分が工夫して気持ちを表現したことを言ったり 見せてもらったりしたことがよかったです。(12歳)



参加前と比べて顔つきがずいぶん穏やかになりました。親に何でも言ったり聞いたりしてよいこと等教えていただいて、気が楽になったことが大きかったと思います。目に見えて効果もあり、本当に参加させていただいて良かったです。